

各 位



2021年9月7日
株式会社アドベンチャー
東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー24F
代表取締役社長 中村 俊一
(コード番号：6030 東証マザーズ)
問い合わせ先 取締役 中島 照
電話 (03) 6277-0515

<マザーズ>投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

○開催状況

開催日時	2021年8月30日(月) 17:15~18:15
開催方法	対面による実開催とウェビナーによる同時配信
開催場所	東京都中央区日本橋兜町3-3 兜町平和ビル2F アナリスト協会第2セミナールーム
説明会資料名	2021年6月期 第4四半期 決算説明資料

【添付資料】

1. 投資説明会において使用した資料

以 上

ADVENTURE

日本初のグローバルLOTAへ

2021年6月期第4四半期 決算説明資料

株式会社 アドベンチャー
(証券コード:6030)



1. ハイライト
2. 連結業績
3. 子会社について
4. 今後の戦略

■ Book on Googleに対応



Googleのプラットフォーム上で ホテルやフライトの予約を完結

- ✓ Google利用者の離脱を防ぎ、
コンバージョンの向上期待
- ✓ Googleの利便性やシンプルな操作性により
新たなユーザー層の需要の取込み、
日本以外のユーザーに対するアプローチ
が可能

- ルフトハンザグループの新流通規格『NDC』を利用したBtoC向けの航空券販売を開始

LUFTHANSA GROUP



skyticket
旅はスカイチケット

日本初NDC接続利用の航空券販売

- ✓ 迅速な航空券料金や空席状況の確認が可能
- ✓ よりお客様に最適な価格で航空券を提供可能
- ✓ アンシラリーサービス（座席指定など）の提供

■ 連結収益黒字を維持し、順調に回復

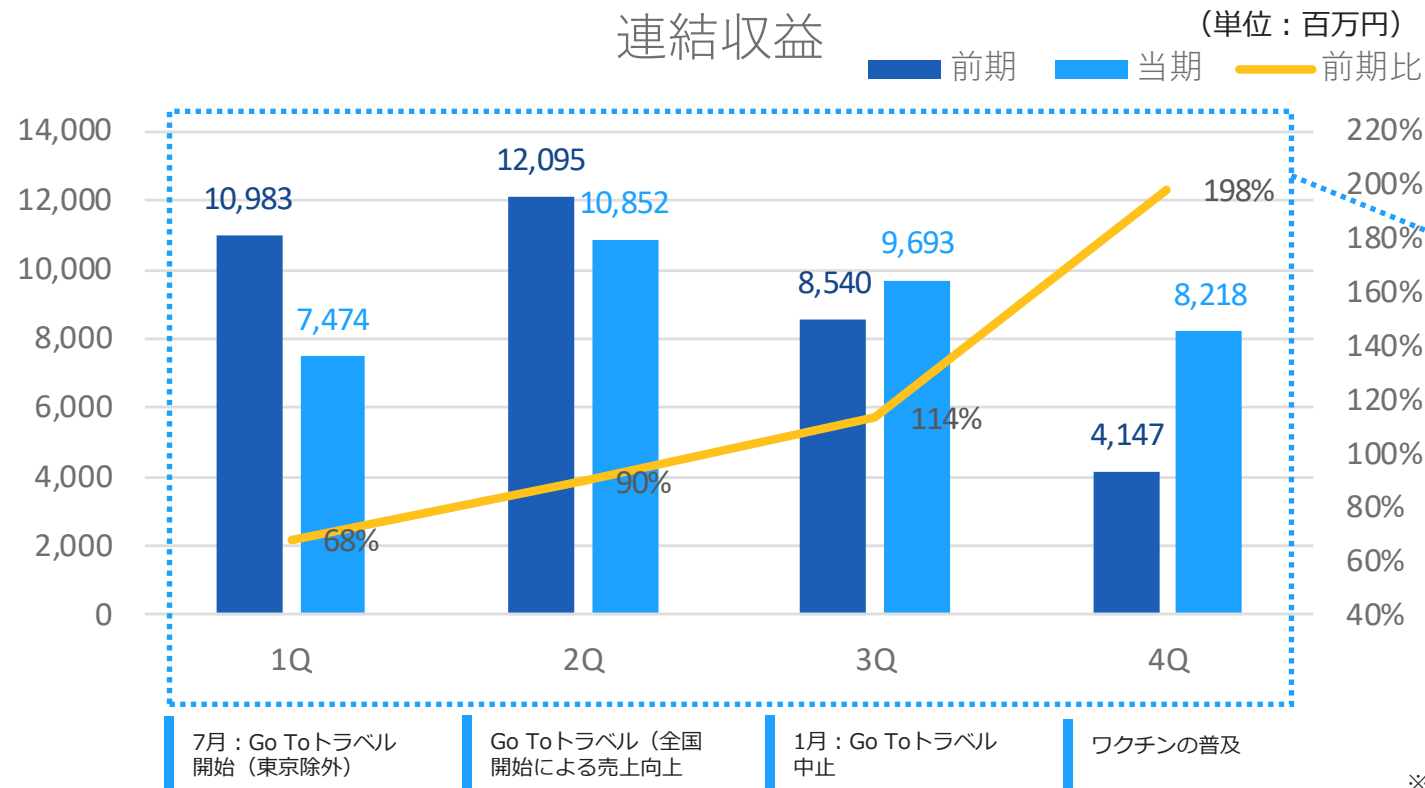
連結収益の前年同期比101%である36,239百万円で着地

■ 連結営業利益減益するも、黒字を維持

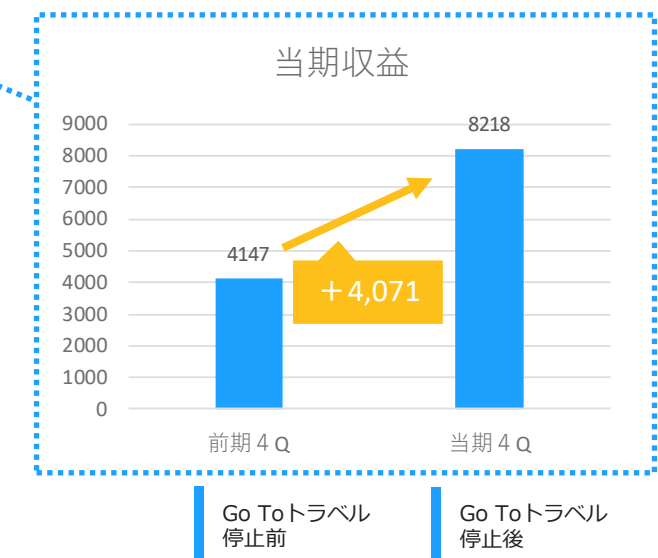
コロナ禍の厳しい状況下だったが、安定した予約数を維持

※非継続事業除外後

■ 連結収益



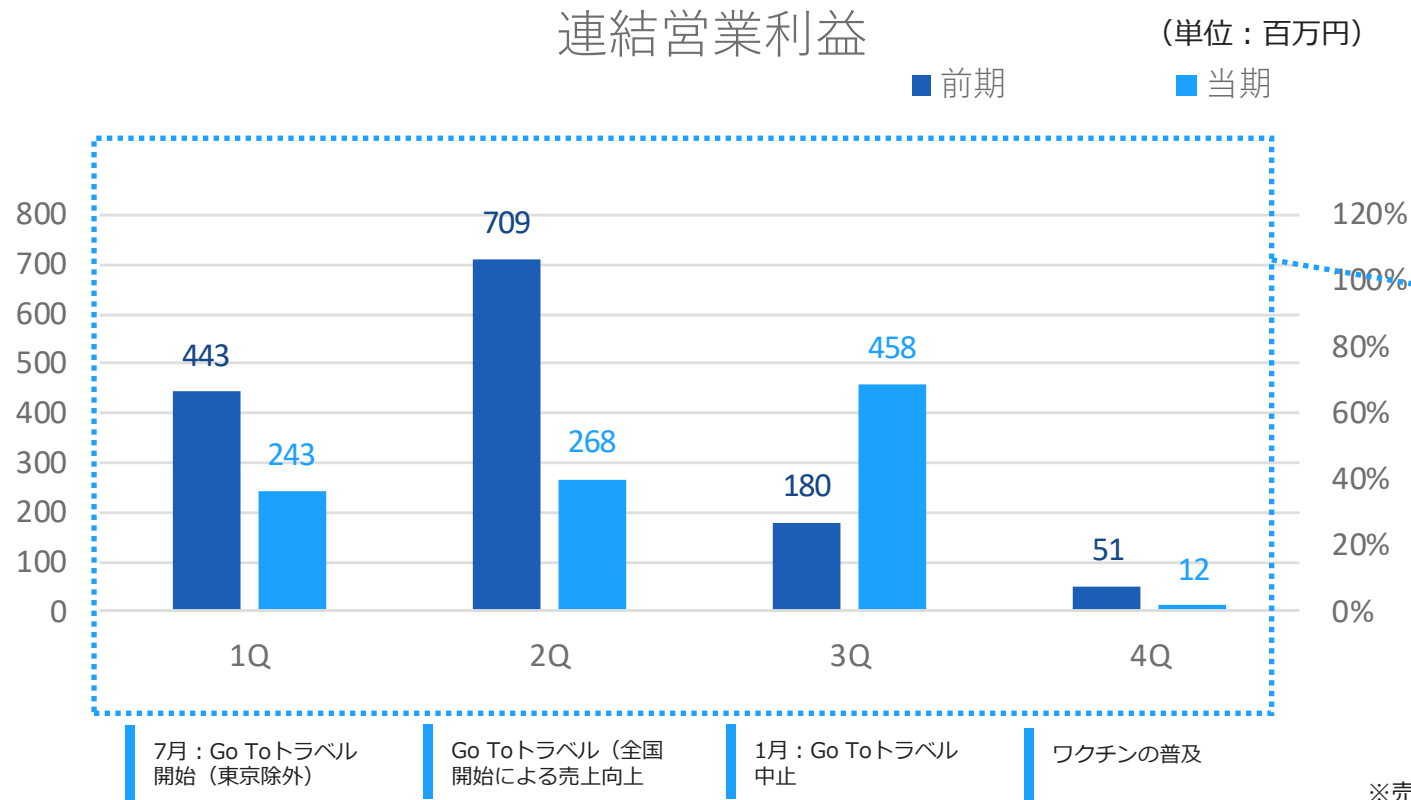
コロナ禍にもかかわらず 前期同期比で大幅増収



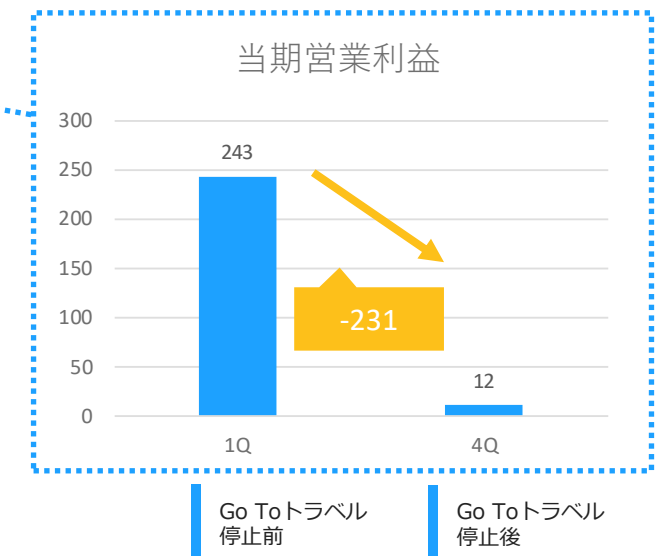
※売却済、清算済の子会社は非継続事業として実績から除外して比較



■ 連結営業利益



黒字を維持



※売却済、清算済の子会社は非継続事業として実績から除外して比較



1. ハイライト

2. 連結業績

3. 子会社について

4. 今後の戦略

■ 連結PL・BS ①4Q BS

日本政策投資銀行から**20億円**・商工中金から**6億円**の借入を実行
親会社所有者帰属持分比率 **18.9%**に改善

	2020. 4Q	2021. 4Q	増減（率）
流動資産	11,888	9,034	▲24%
現金及び現金同等物	6,998	5,105	▲27%
非流動資産	5,020	3,165	▲37%
のれん	1,818	1,101	▲39%
資産合計	16,908	12,199	▲28%
流動負債	11,810	5,043	▲57%
非流動負債	3,621	4,844	34%
負債合計	15,432	9,888	▲36%
資本合計	1,476	2,311	57%
負債及び資本合計	16,908	12,199	▲28%
親会社所有者帰属持分比率	8.8%	18.9%	

（単位：百万円）

※売却済、清算済の子会社は非継続事業として実績から除外して比較

ハイライト

連結業績

子会社

今後の戦略

■ 連結PL・BS ②4Q PL

収益は前年同期比で**98%増**の大幅増収

	2020. 4Q	2021. 4Q	増減（率）
※収益	4,147	8,218	198%
※営業総利益	1,070	1,582	148%
※販売費及び一般管理費	1,065	1,601	150%
※うち広告宣伝費	436	622	143%
※営業利益	51	12	-
四半期利益	▲ 619	133	-
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	▲ 580	133	-

(単位：百万円)

※売却済、清算済の子会社は非継続事業として実績から除外して比較

ハイライト

連結業績

子会社

今後の戦略

■ 連結PL・BS ③4Q PL累計

安定的な収益を維持

	2020. 4Q累計	2021. 4Q累計	増減（率）
※収益	35,766	36,239	1%
※営業総利益	10,935	6,583	▲40%
※販売費及び一般管理費	9,561	5,811	▲39%
※うち広告宣伝費	5,895	2,682	▲55%
※営業利益	1,384	983	▲29%
当期利益	21	844	3875%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	72	850	1080%

（単位：百万円）

※売却済、清算済の子会社は非継続事業として実績から除外して比較

ハイライト

連結業績

子会社

今後の戦略

■ 連結PL・BS ①会社別4Q BS

連結純資産は前年同期比**157%**

	当社	コスミック 流通	コスミック GC	ラド観光	TET	連結調整	合計
資産合計	8,523	1,965	260	808	283	357	12,199
(対前4Q比)	91%	92%	111%	90%	103%	9%	72%
負債合計	6,846	1,685	216	481	190	516	9,888
(対前4Q比)	83%	89%	89%	72%	100%	12%	64%
内有利子負債	4,419	1,550	170	229	0	▲ 170	6,198
(対前4Q比)	92%	89%	100%	127%	-	-	64%
純資産	1,676	279	44	327	92	▲ 108	2,311
(対前4Q比)	132%	115%	-	145%	111%	-	157%

※売却済、清算済の子会社は非継続事業として実績から除外して比較
(単位：百万円)

ハイライト

連結業績

子会社

今後の戦略

■ 連結PL・BS ②会社別4Q累計 PL

単体の営業利益は大幅な減益にもかかわらず、777百万円と比較的好調
 連結営業利益前期比**71%**

2021年6月期4Q累計	当社	コスミック 流通	コスミックGC	ラド観光	TET	連結調整等	合計
収益	7,074	23,780	14,077	1,160	19	▲ 9,873	36,239
(前期比)	74%	109%	211%	36%	34%	-	101%
営業利益	777	33	72	▲ 53	12	139	983
(前期比)	70%	287%	-	-	28%	77%	71%
2020年6月期4Q累計	当社	コスミック 流通	コスミックGC	ラド観光	TET	連結調整等	合計
収益	9,579	21,818	6,670	3,244	57	▲ 5,604	35,766
営業利益	1,104	11	▲ 3	44	46	181	1,384

※売却済、清算済の子会社は非継続事業として実績から除外して比較
 (単位：百万円)



■ セグメント別 PL

コンシューマ事業の収益前年同期比 ➡ **102%**

2021年6月期4Q累計	コンシューマ事業		投資事業		調整		合計	
	前期4Q	当期4Q	前期4Q	当期4Q	前期4Q	当期4Q	前期4Q	当期4Q
収益	35,590	36,318	175	▲ 79	-	-	35,766	36,239
(前期比)		102%		-	-	-		101%
営業総利益	10,759	6,662	175	▲ 79	-	-	10,935	6,583
(前期比)		62%		-	-	-		60%
販売費及び一般管理費	9,551	5,811	9	0	-	-	9,561	5,811
(前期比)		61%		-	-	-		61%
うち広告宣伝費	5,895	2,682	0	0	-	-	5,895	2,682
(前期比)		45%		-	-	-		45%
営業利益	1,218	1,062	175	▲ 79	-	-	1,384	983
(前期比)		87%		-				71%

※売却済、清算済の子会社は非継続事業として実績から除外して比較
(単位：百万円)

ハイライト

連結業績

子会社

今後の戦略

■ 単体コンシューマ事業内訳

取扱高・収益ともに減少傾向

2021年6月期4Q累計	国内航空券	海外航空券	ホテル	レンタカー	ツアー	その他	合計
取扱高	20,845	▲ 276	830	2,100	1,798	147	25,445
(前期比)	48%	▲3%	74%	88%	—	60%	44%
収益	4,835	103	62	144	1,798	129	7,074
(前期比)	61%	9%	78%	64%	—	62%	74%

2020年6月期4Q累計	国内航空券	海外航空券	ホテル	レンタカー	ツアー	その他	合計
取扱高	43,676	9,773	1,128	2,381	0	245	57,206
収益	7,970	1,093	80	226	0	208	9,579

※売却済、清算済の子会社は非継続事業として実績から除外して比較
(単位：百万円)

ハイライト

連結業績

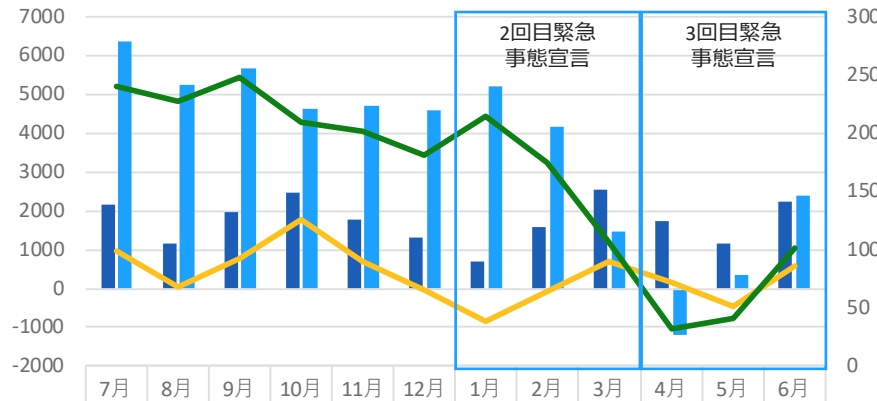
子会社

今後の戦略

■ セグメント別

新型コロナウイルス感染者数の増減に応じて推移

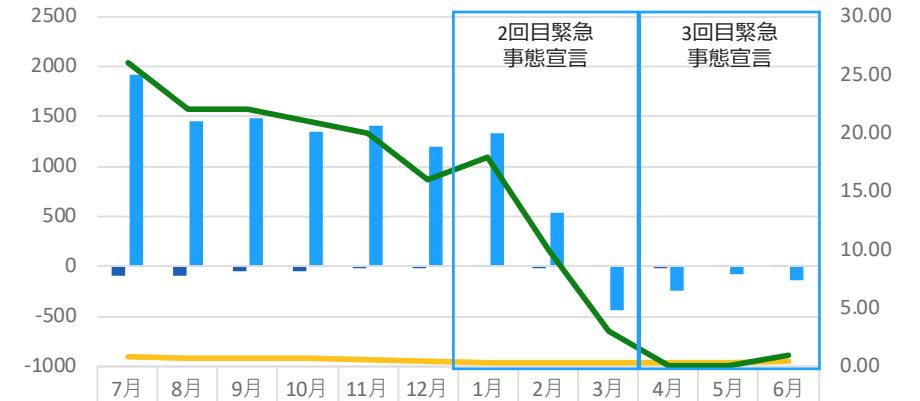
国内航空券



国内航空券 取扱高	2167	1151	1979	2482	1782	1318	681	1591	2534	1747	1177	2231
国内航空券 前期取扱高	6378	5260	5681	4634	4721	4584	5219	4179	1456	-1178	357	2380
国内航空券 申込件数	99	68	93	126	90	65	39	64	90	72	51	86
国内航空券 前期申込件数	240	228	248	209	202	181	214	175	106	32	41	101

■ 国内航空券 取扱高 ■ 国内航空券 前期取扱高
— 国内航空券 申込件数 — 国内航空券 前期申込件数

海外航空券



海外航空券 取扱高	-88	-93	-56	-44	-14	-3	11	-15	10	-9	7	18
海外航空券 前期取扱高	1918	1451	1482	1352	1408	1192	1340	537	-447	-239	-77	-145
海外航空券 申込件数	0.87	0.74	0.74	0.68	0.54	0.37	0.30	0.32	0.32	0.30	0.33	0.44
海外航空券 前期申込件数	26	22	22	21	20	16	18	10	3	0	0	1

■ 海外航空券 取扱高 ■ 海外航空券 前期取扱高
— 海外航空券 申込件数 — 海外航空券 前期申込件数

(取扱高単位：百万円)
(申込件数単位：千件)

ハイライト

連結業績

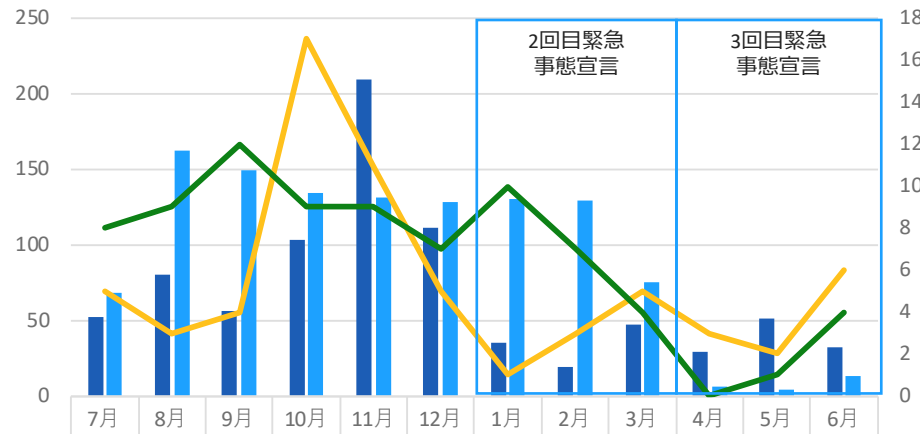
子会社

今後の戦略

■ セグメント別

新型コロナウイルス感染者数の増減に応じて推移

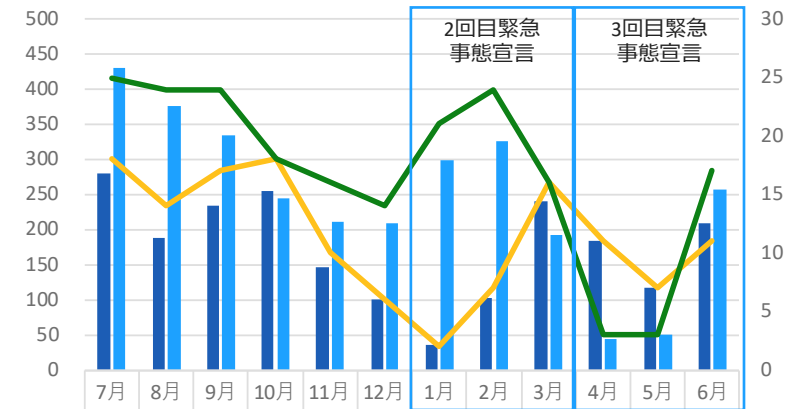
ホテル



ホテル 取扱高	52	80	56	103	210	111	35	19	47	29	51	32
ホテル 前期取扱高	68	162	149	134	131	128	130	129	75	6	4	13
ホテル 申込件数	5	3	4	17	11	5	1	3	5	3	2	6
ホテル 前期申込件数	8	9	12	9	9	7	10	7	4	0	1	4

■ ホテル 取扱高
 ■ ホテル 前期取扱高
 — ホテル 申込件数
 — ホテル 前期申込件数

レンタカーグロス



レンタカーグロス 取扱高	281	189	235	255	146	100	35	103	240	183	118	209
レンタカーグロス 前期取扱高	430	377	335	245	212	208	299	325	193	45	50	257
レンタカーグロス 申込件数	18	14	17	18	10	6	2	7	16	11	7	11
レンタカーグロス 前期申込件数	25	24	24	18	16	14	21	24	16	3	3	17

■ レンタカーグロス 取扱高
 ■ レンタカーグロス 前期取扱高
— レンタカーグロス 申込件数
 — レンタカーグロス 前期申込件数

(取扱高単位：百万円)
 (申込件数単位：千件)

ハイライト

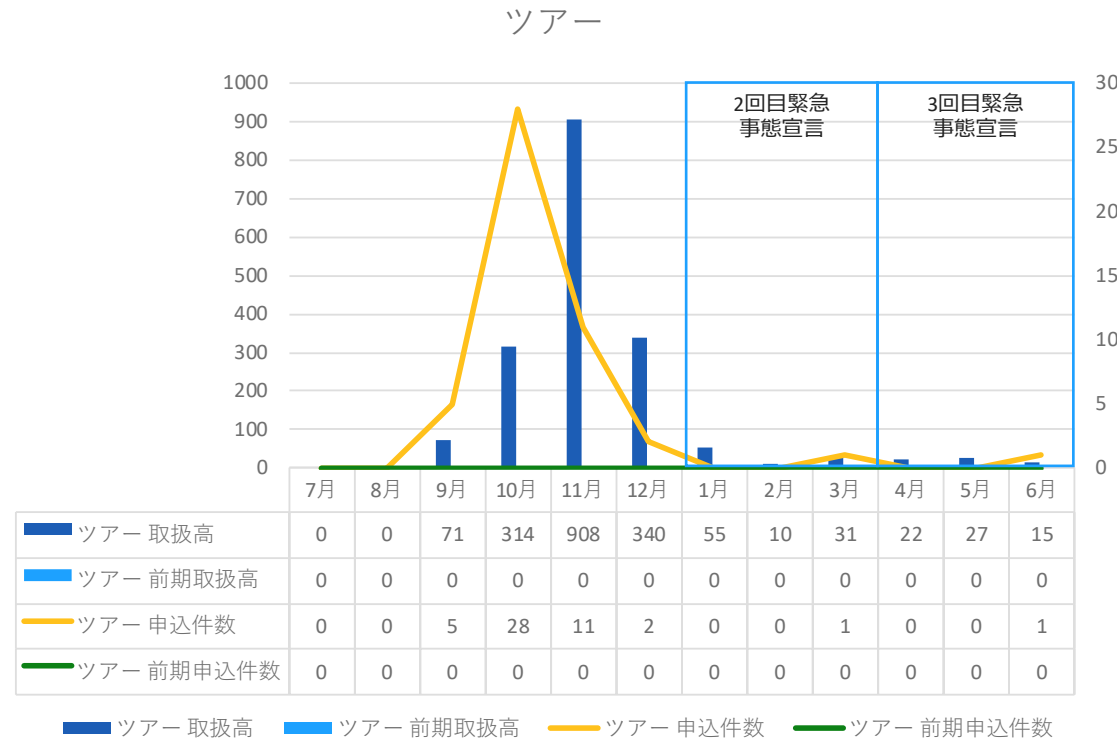
連結業績

子会社

今後の戦略

■ セグメント別

新型コロナウイルス感染者数の増減に応じて推移

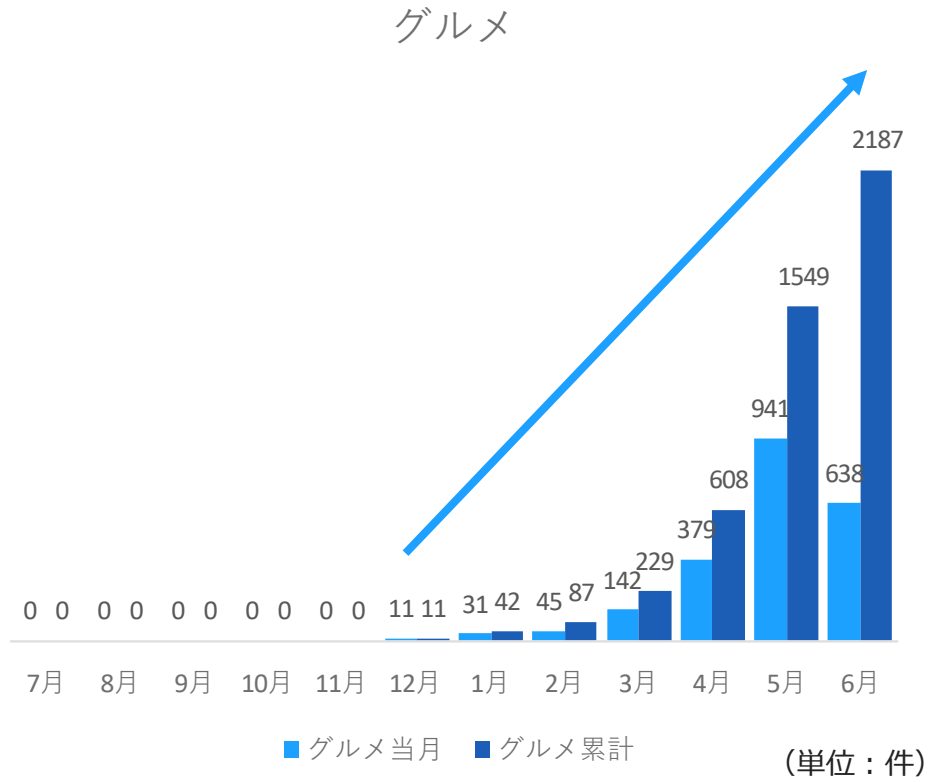
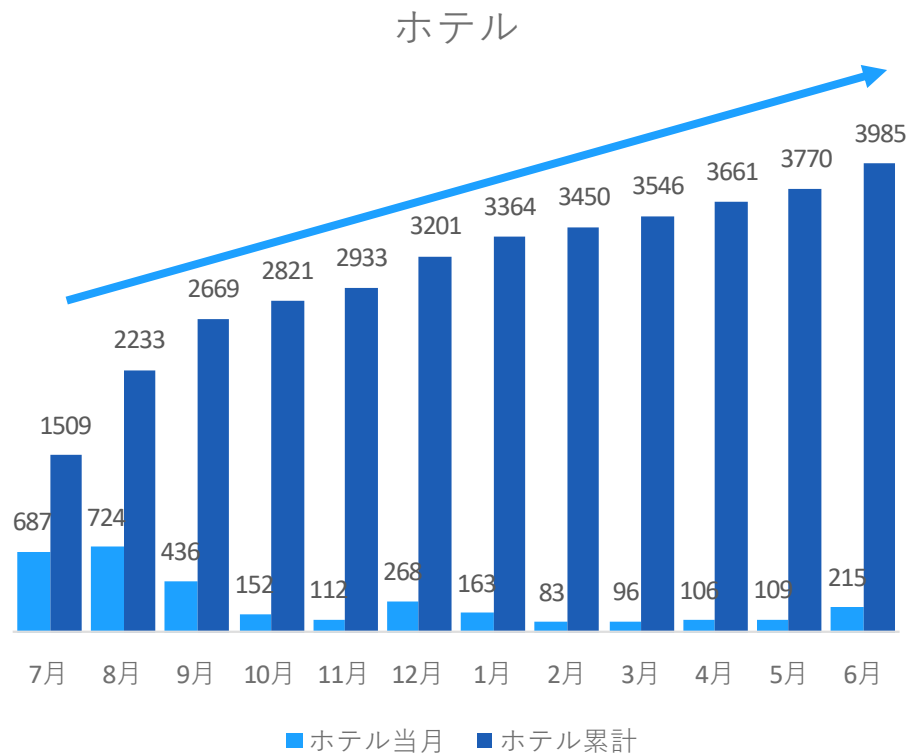


(取扱高単位：百万円)
(申込件数単位：千件)

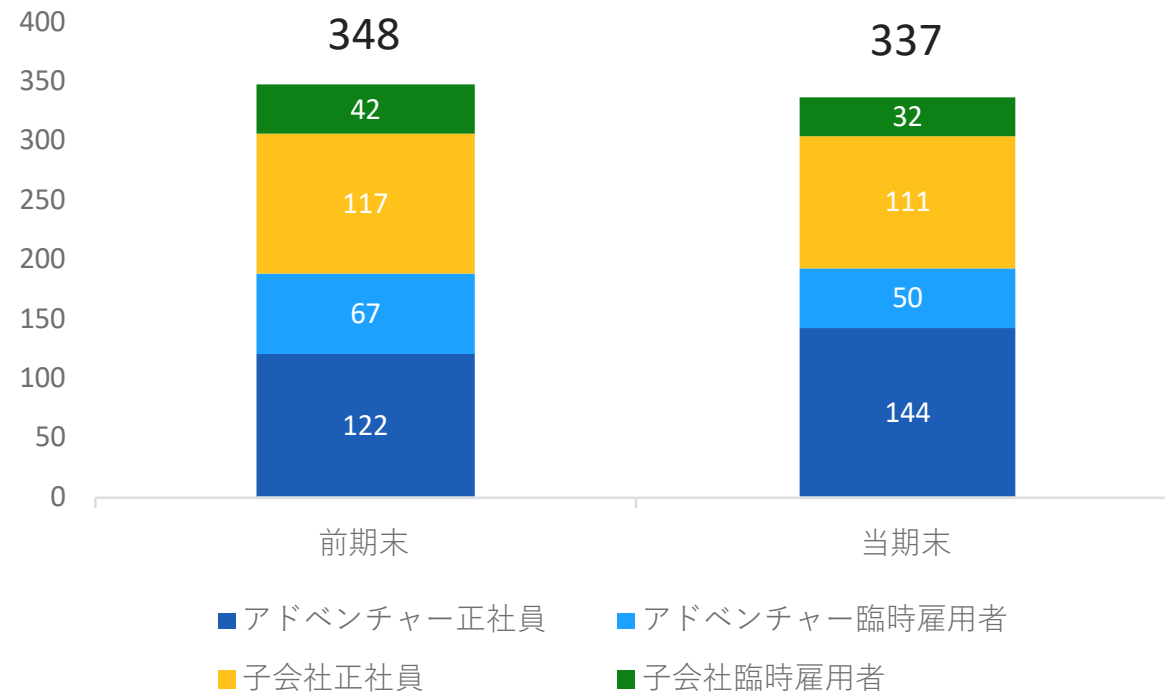


■ ホテル・グルメ契約件数

順調に契約件数増加中



■ 人員推移



子会社売却により一時減少したが
新入社員採用により増加し
大きな変動なし

アドベンチャー派遣社員除外（単位：人）

※売却済、清算済の子会社は非継続事業として実績から除外して比較

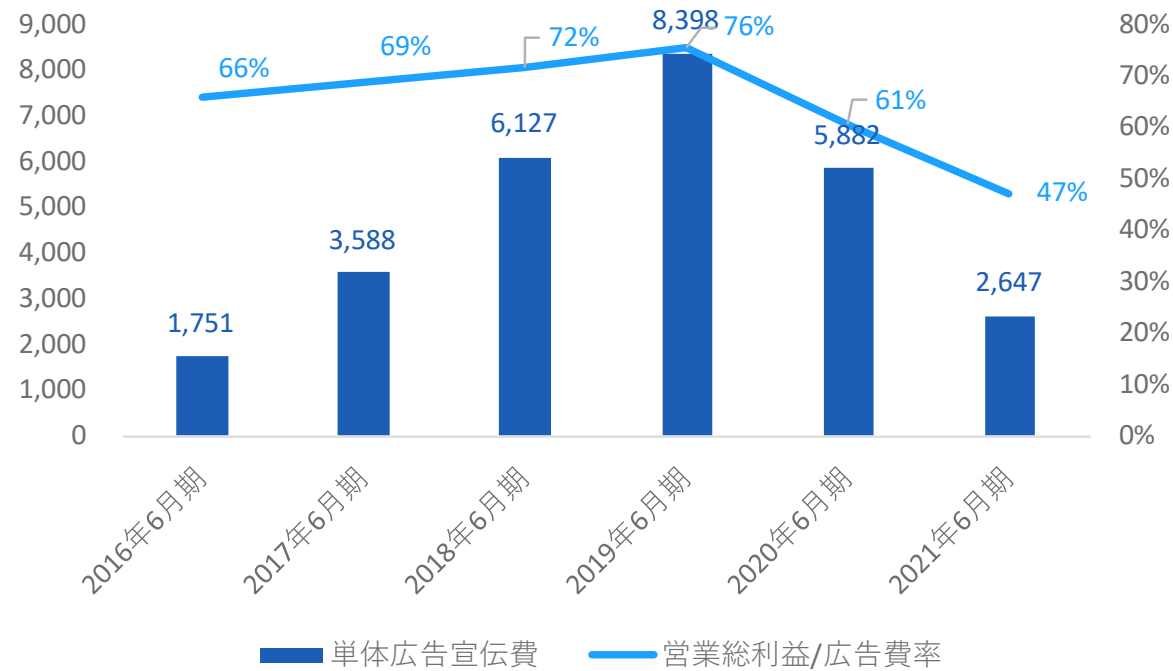
ハイライト

連結業績

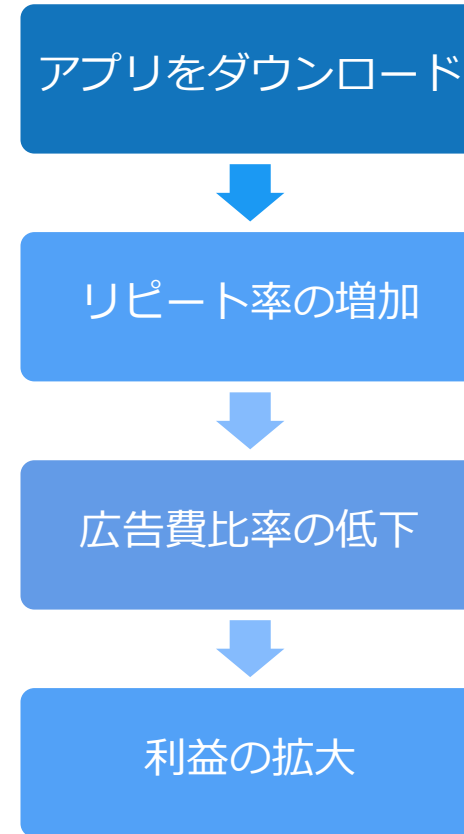
子会社

今後の戦略

■ 広告宣伝費の最適化



※公表当時の数値で比較
(単位：百万円)

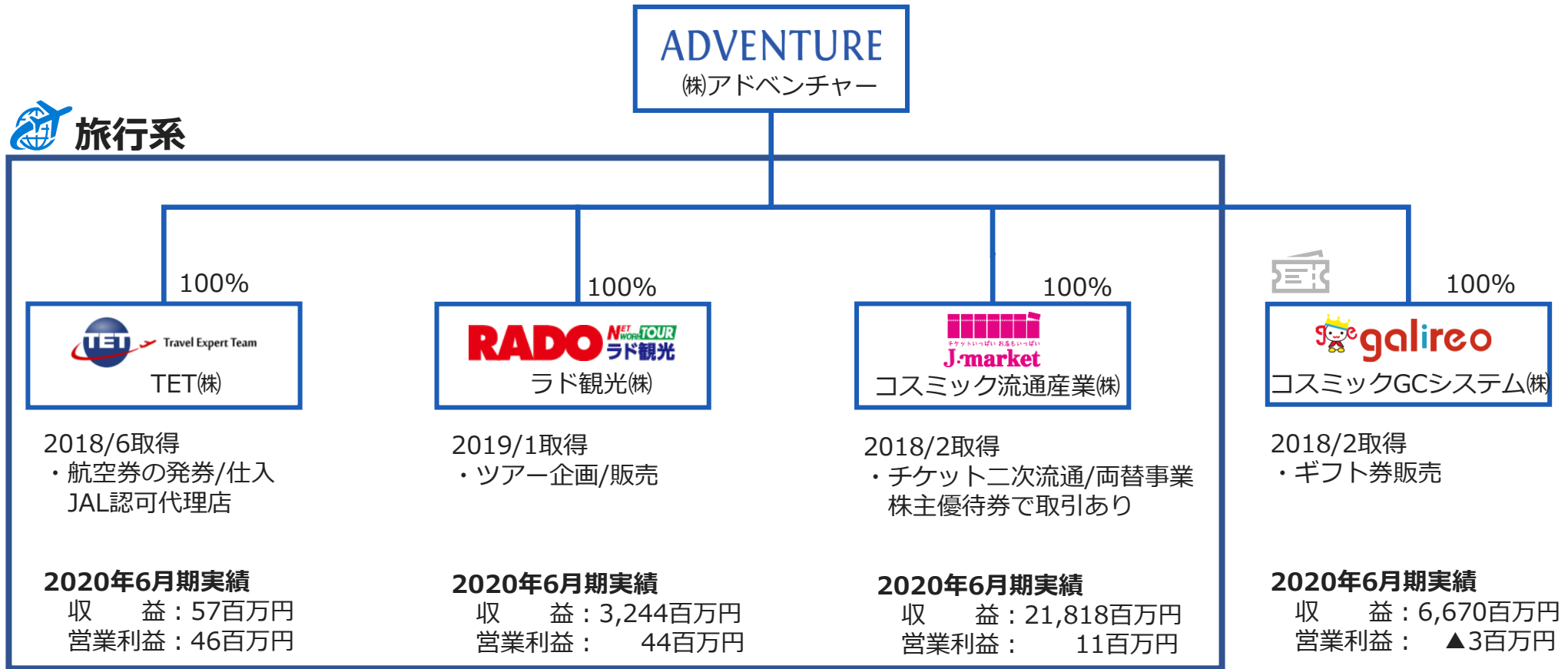


1. ハイライト
2. 連結業績
3. 子会社について
4. 今後の戦略

3.子会社

ADVENTURE

日本初のグローバルLOTAへ



※実質稼働中の子会社のみ記載



■ 子会社 収益

コスミック流通	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
当期 収益	1,523	1,707	1,686	1,540	2,026	2,498	2,214	2,039	2,595	1,895	1,510	2,542
前期 収益	1,853	2,062	2,361	2,182	2,192	2,783	1,751	1,679	2,065	744	661	1,479

コスミックGC	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
当期 収益	771	1048	655	883	1734	1436	1273	1187	1880	993	759	1454
前期 収益	466	405	774	720	736	1095	597	301	837	82	128	523

ラド観光	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
当期 収益	45	54	75	119	142	101	89	199	204	64	31	33
前期 収益	434	506	419	300	306	271	316	489	149	19	4	33

(単位：百万円)

ハイライト

連結業績

子会社

今後の戦略

■ 子会社 営業利益

コスミック流通	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
当期 営業利益	3	▲ 2	▲ 1	▲ 3	17	8	▲ 2	0	6	▲ 2	2	7
前期 営業利益	10	15	23	3	13	30	▲ 9	5	▲ 1	▲ 41	▲ 36	0

コスミックGC	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
当期 営業利益	7	12	0	7	19	5	0	1	6	3	1	7
前期 営業利益	▲ 2	0	0	1	1	2	0	0	0	▲ 8	▲ 4	6

ラド観光	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
当期 営業利益	▲ 15	▲ 16	▲ 9	▲ 8	0	▲ 6	5	49	3	▲ 5	▲ 13	▲ 38
前期 営業利益	▲ 4	0	▲ 1	▲ 7	1	▲ 16	32	48	55	▲ 21	▲ 6	▲ 36

(単位：百万円)

ハイライト

連結業績

子会社

今後の戦略

1. ハイライト
2. 連結業績
3. 子会社について
4. 今後の戦略

■ アドベンチャー旅行事業



ポイント制度・
会員ステータス等導入



リピート率向上

新幹線の直接連携



お客様のニーズにあわせた商品拡大

バスケット機能



一括決済が可能→利便性向上

クロスセル販売強化



組み合わせ商品拡大→予約率向上

UI/UXの更なる改善

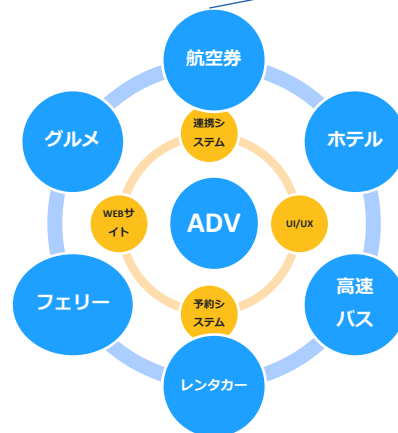


利便性向上

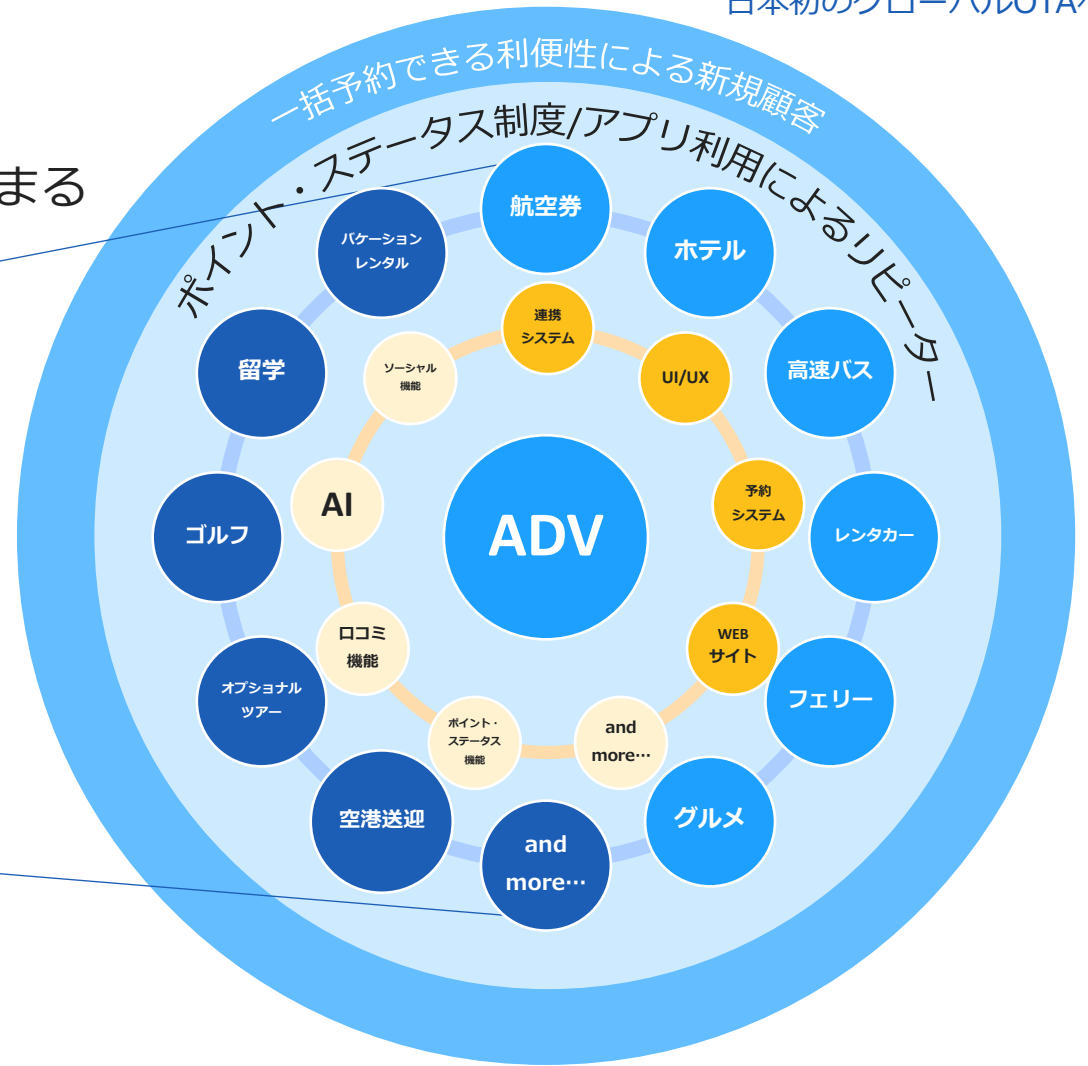
日本初のグローバルOTAへ

■ 商品拡大

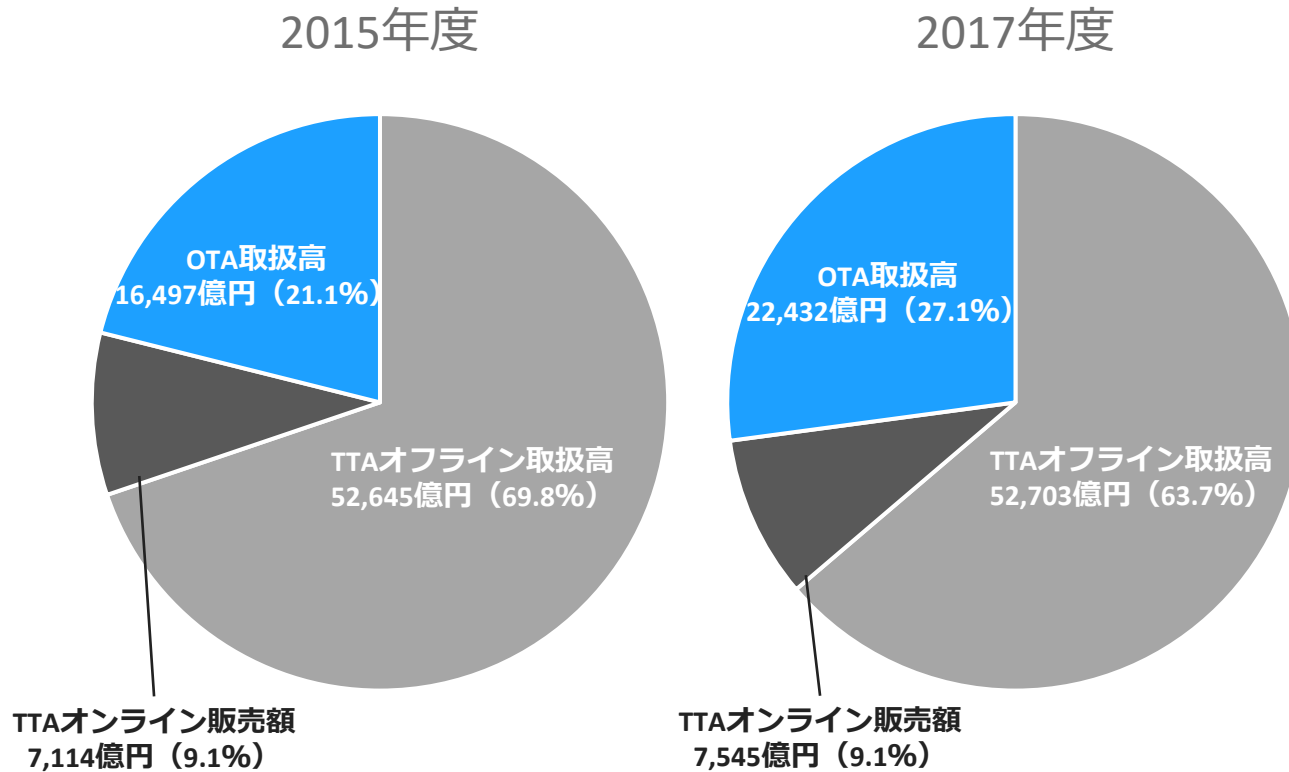
取扱商品増加⇒顧客利便性増加⇒競争力が高まる



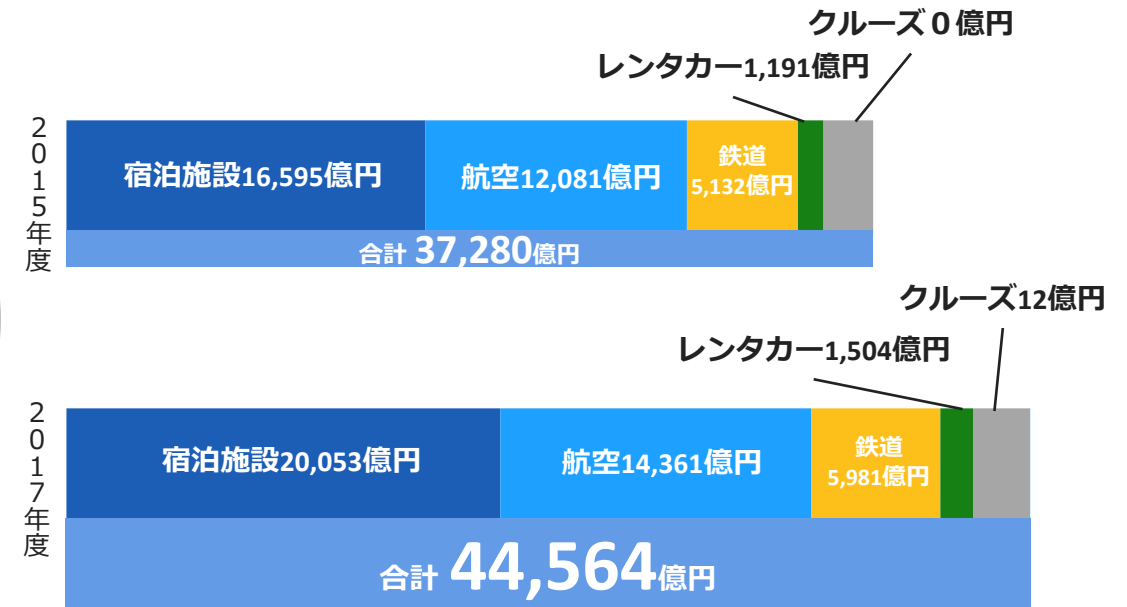
サービス拡大
システム強化



■ 2年間でTTAとOTA取扱高の割合が大幅に変化 オンライン旅行市場拡大



オンライン旅行市場規模



※「日本のオンライン旅行市場調査第4版」フォーカスライトJapan



4.今後の戦略

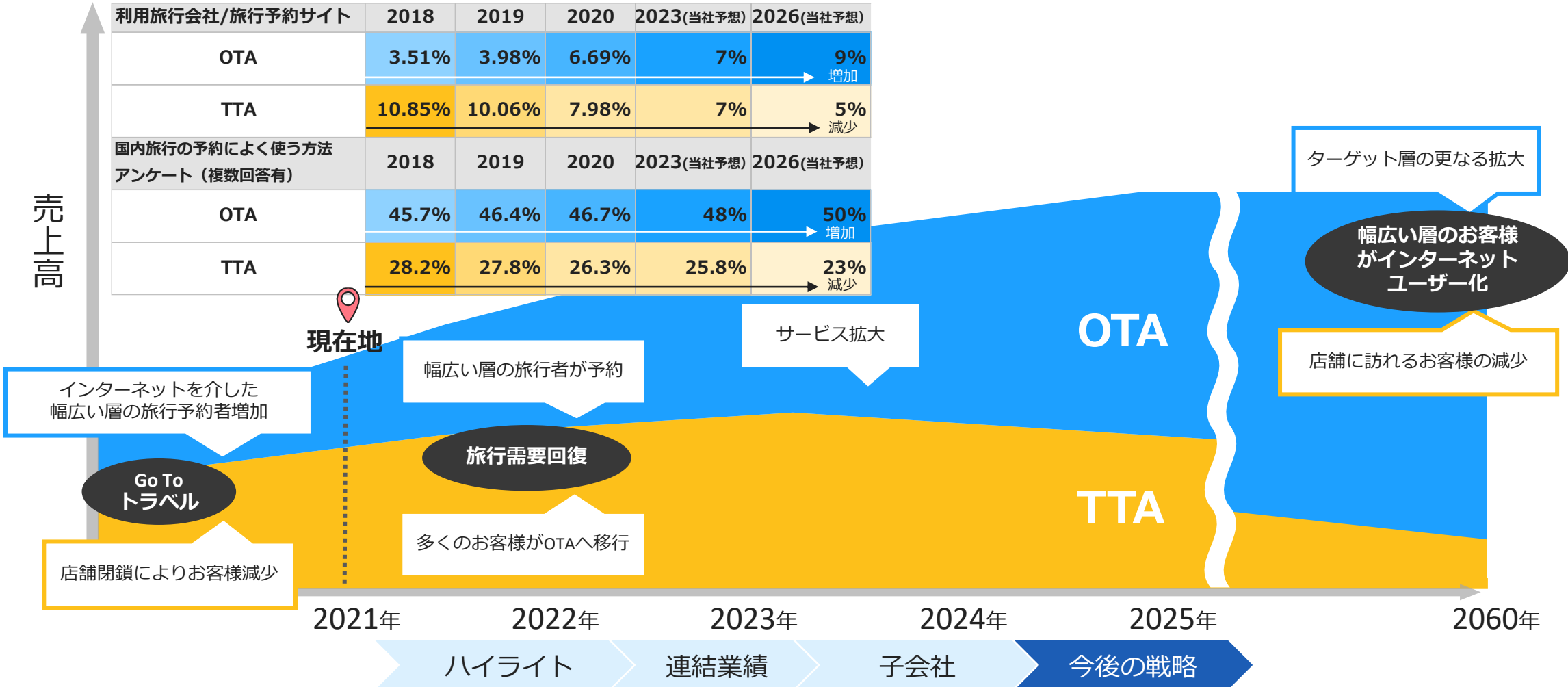
ADVENTURE

日本初のグローバルOTAへ

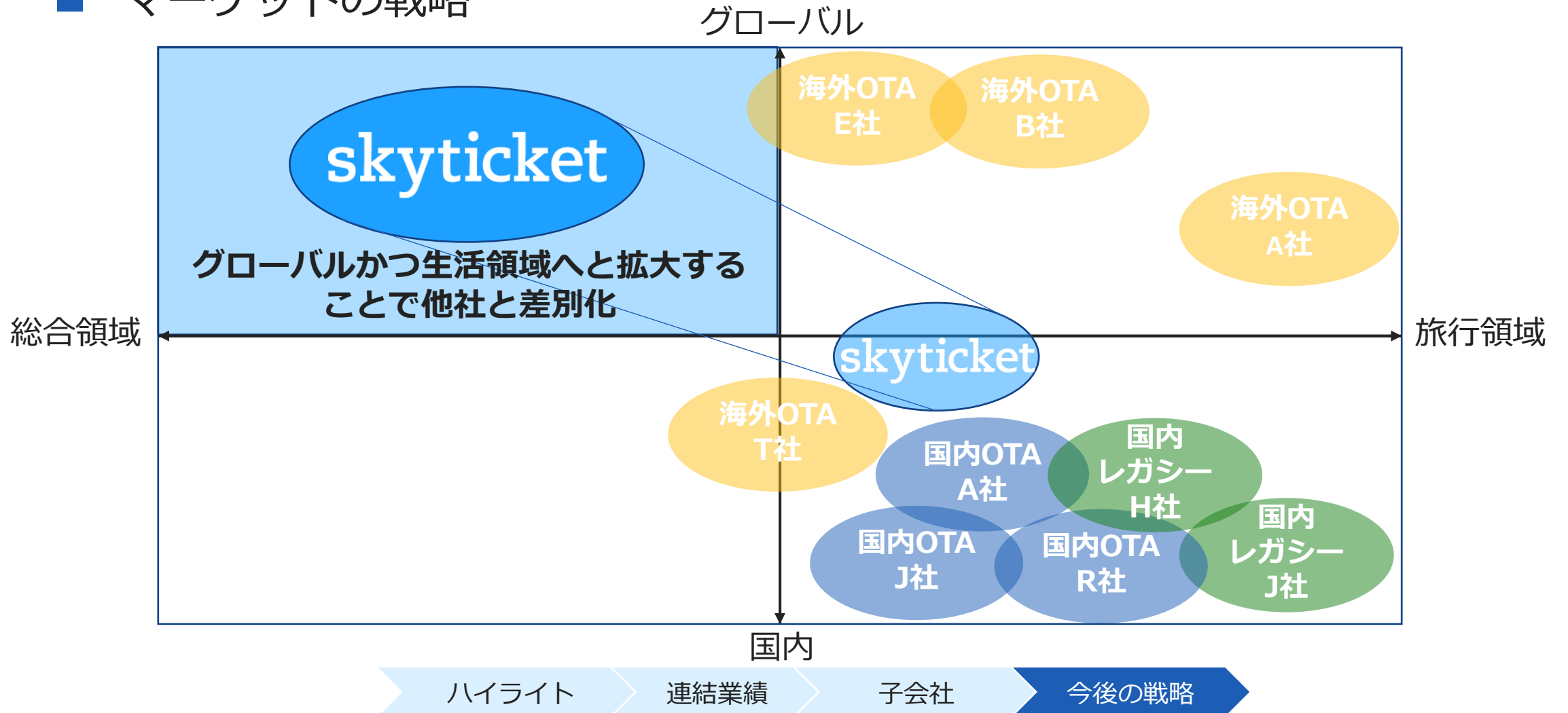
TTAからOTA

※「旅行・観光消費動向調査」国土交通省観光庁
「旅行年報」公益財団法人日本交通公社 参照

利用旅行会社/旅行予約サイト	2018	2019	2020	2023(当社予想)	2026(当社予想)
OTA	3.51%	3.98%	6.69%	7%	9% 増加
TTA	10.85%	10.06%	7.98%	7%	5% 減少
国内旅行の予約によく使う方法 アンケート(複数回答有)	2018	2019	2020	2023(当社予想)	2026(当社予想)
OTA	45.7%	46.4%	46.7%	48%	50% 増加
TTA	28.2%	27.8%	26.3%	25.8%	23% 減少

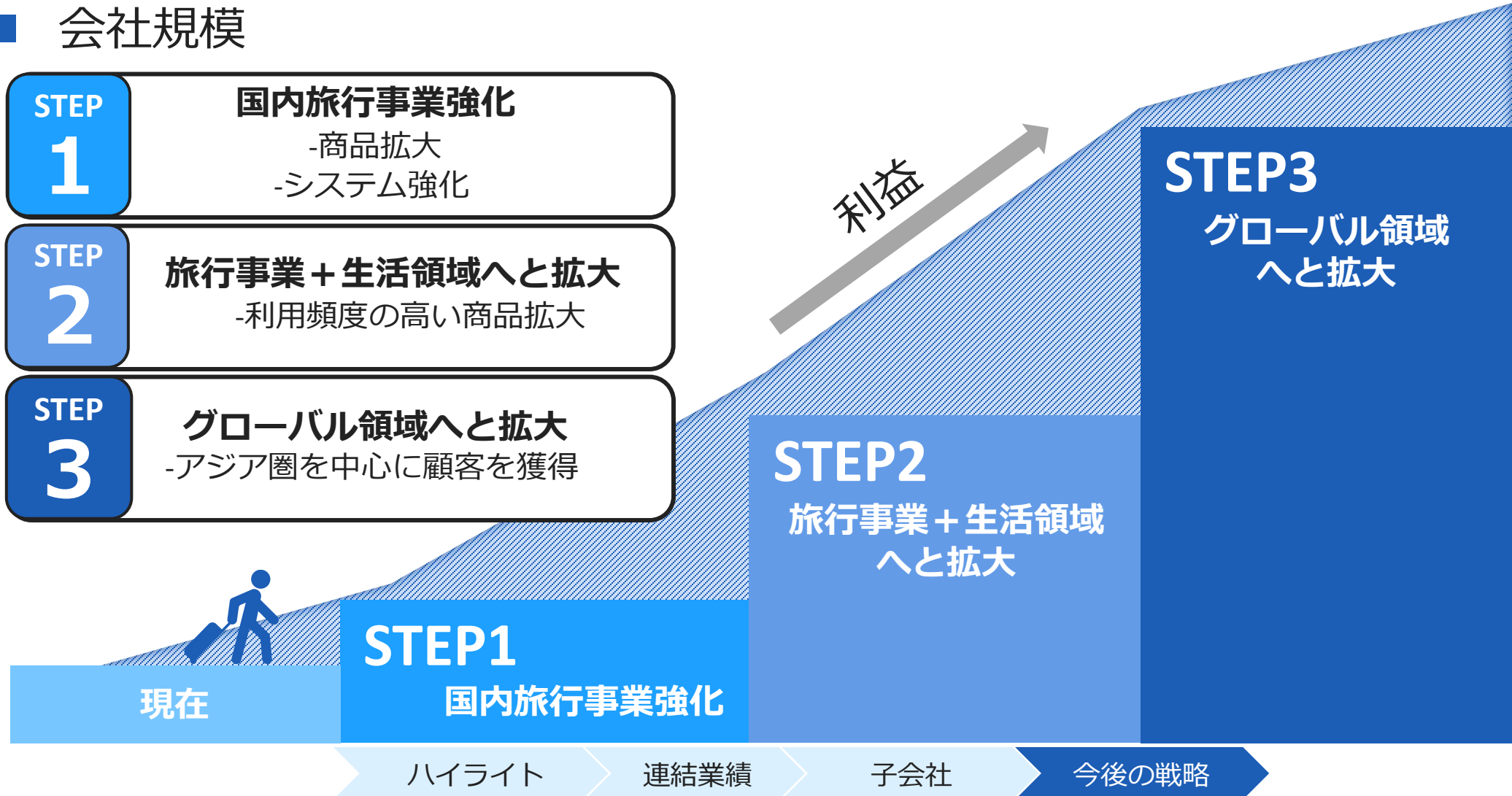


■ マーケットの戦略

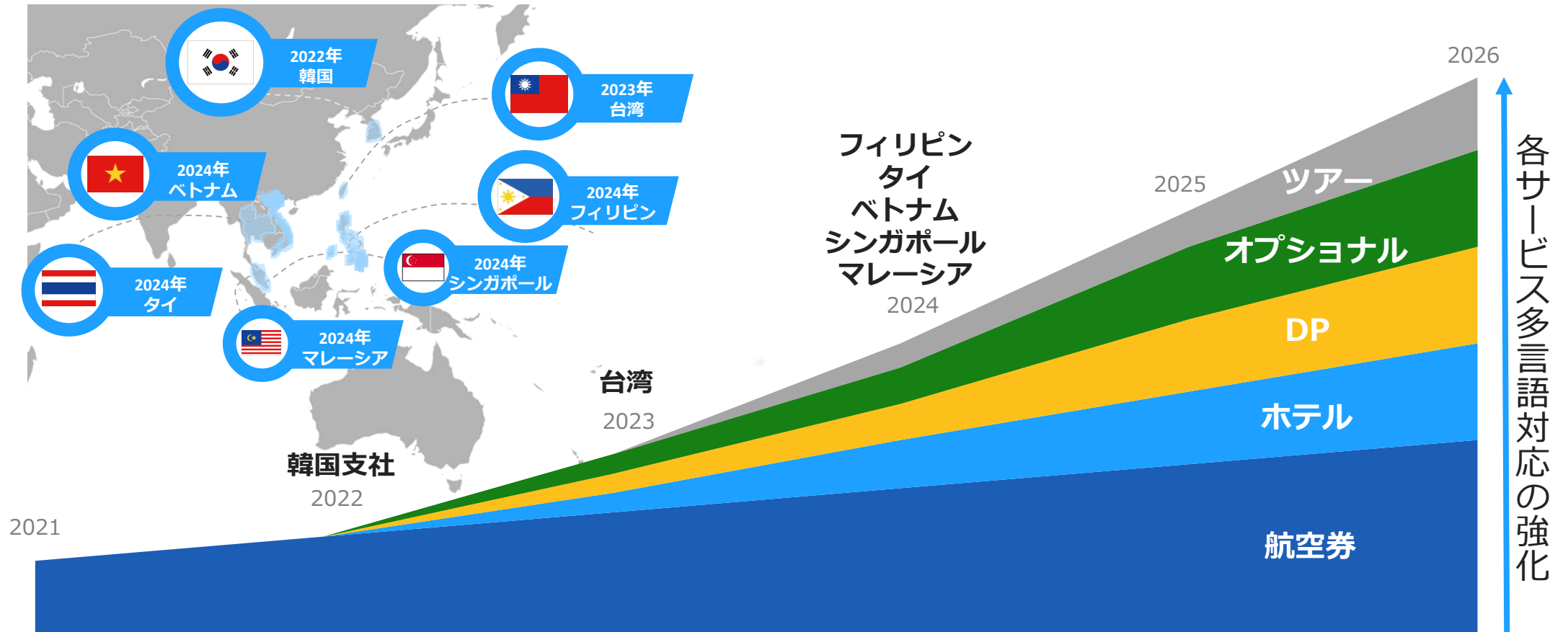


■ 会社規模

- STEP 1** 国内旅行事業強化
 - 商品拡大
 - システム強化
- STEP 2** 旅行事業+生活領域へと拡大
 - 利用頻度の高い商品拡大
- STEP 3** グローバル領域へと拡大
 - アジア圏を中心に顧客を獲得



■ 多言語サービス拡大



■ 投資事業・M&A戦略

基本方針

旅行関連領域以外は積極的な検討はしない
(旅行関連領域でシナジー効果が期待できる場合は検討)

✓ アフターコロナに向けた旅行関連領域への投資

- : 国内旅行のサービス拡充
- : 旅行関連の新サービス展開
- : 海外展開等

	業績予想	2021年6月期（実績）
収益	370億円	362億 3945万円
営業利益	17億円	9億8331万円
税引前 当期利益	16億5000万円	9億2989万円
当期利益	11億円	8億4455万円

ハイライト

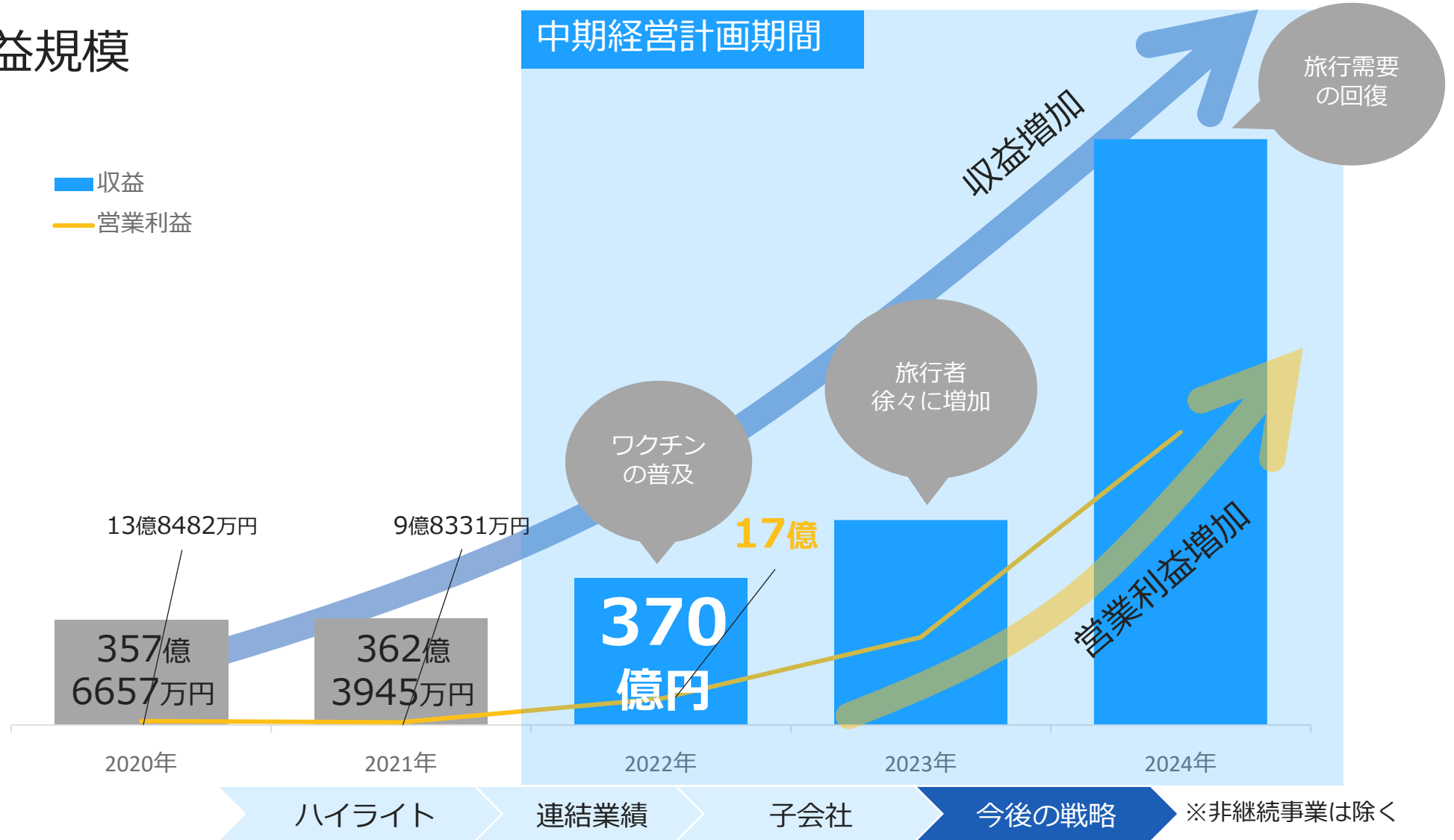
連結業績

子会社

今後の戦略

日本初のグローバルOTAへ

■ 収益規模



本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合でも、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。